

(別紙5)

整理番号 2020P-269

補助事業名 2020年度 障がいのある人が幸せに暮らせる社会を創る

【緊急支援】補助事業

補助事業者名 社会福祉法人 太陽の家

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

新型コロナウイルス感染症の予防対策として、利用者、職員、来訪者の体温を測定し、高体温者の侵入防止を図り、高体温者を発見した場合は迅速に適切な処置を執れる体制を作り、利用者の施設での生活における安全・安心を確保する。

(2) 実施内容

サーマルカメラ(AI温度スクリーニングカメラ)を3台購入し、8月31日に納品された。9月1日に、法人が運営する法人本部(別府)、ゆうわ(日出)、特別養護老人ホーム広寿苑(杵築)の3つの入所施設にそれぞれ設置して、カメラを使って体温測定を開始した。

サーマルカメラ (AIスクリーニングカメラ)

<http://www.taiyonoie.or.jp/recruit/jka>

■別府本部 (別府)



■ゆうわ (日出)



■広寿苑 (杵築)



2 予想される事業実施効果

- ・ 大人数を通過時に素早く測定が可能になる。
- ・ 高体温者をアラームで通知し、発見が容易であり、受診・隔離等の素早い処置が可能となる。
- ・ 面会、見学者が高体温である場合、入場を制限し、感染を防ぐことが可能となる。
- ・ 職員が一人ずつ止めて、非接触型体温計で測定していたが、通行時に瞬時に連続で体温測定が可能となり、時間短縮と職員の接触によるリスク低減となる。

(別紙5)

- ・ これらから、施設を利用する利用者の安心・安全を確保するシステムを強化することが可能となる。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

- ・ JKA補助金事業 (<http://www.taiyonoie.or.jp/recruit/jka>)
- ・ JKA補助事業自己評価 (<http://www.taiyonoie.or.jp/recruit/jka-jiko>)
- ・ JKA補助事業完了報告

本補助事業は機器の購入と設置のため、作成したものはありません。

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

①太陽通信 11月号

(URL) <http://www.taiyonoie.or.jp/wp-content/uploads/2020/11/>



②ゆうわ新聞 9月号



③広寿苑「サンファミリー」秋号

サーマルカメラの設置
公益財団法人JKA様より2020年度の
贈品の届出を受けて、サーマルカメラを設置
致しました。
サーマルカメラとは体温測定を行う
カメラで、距離感で測定も早いので感染
拡大の予防が期待できます。
広寿苑では感染予防の場面に設置し、
職員や施設内に立ち入られる方全員に測定を
お願いしております。測定の速さや誤りな
いリモグラフィ画面に、皆さん驚きと
ともに笑顔で見て頂いております。
改めてJKA様へ心よりお礼申し
上げます。ありがとうございます。

寄贈～感謝～
ご寄贈いただいたものを下記にご報告申し上げます。
別紙のご寄贈を御心から御礼申し上げます。

寄贈者	品名	数
3F 府中市	福富ウズク	650枚
5F 株式会社	国際性次徳塩漬物水	2L
5F 株式会社	マスク	660枚
5F 関係団体	タオル	約330枚
5F 府中市	手洗いアルコール	6本
5F 3F 府中市	消毒液200ml	約330本
5F 府中市	職員用サージマスク	650枚

新調!のれん
2F、3Fの部屋のれんを新しく
しました!気持ちいいですね!

総合避難訓練・AED講習
総合避難訓練を行いました。
訓練が終了し、訓練
から避難まで訓練し講習
いたしました。また
に自由な言葉で
AEDの使用方法も受け
ました。訓練を定期的に
行い、ご利用者が安心
して過ごせる施設になら
よう努力を重ねていま
す。

AED講習も実施
AED講習も実施
講習も実施
講習も実施

ボランティアの活躍
ボランティアの活躍
ボランティアの活躍

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 社会福祉法人 太陽の家（シャカイフクシホウジン タイヨウノイエ）

住所： 〒874-0011

大分県別府市大字内竈1393番2

代表者： 理事長 山下 達夫（ヤマシタ タツオ）

担当部署： 法人本部 総務部（ホウジンホンブ ソウムブ）

担当者名： 総務部長付部長 長谷 孝彦（ハセ タカヒコ）

電話番号： 0977-66-0277

F A X： 0977-67-0453

E - m a i l： hase@taiyonoie.or.jp

U R L： <http://www.taiyonoie.or.jp>